**題　　　　　　　　　名**

氏名（学籍番号）

実験日 〇月〇日・〇月〇日、実験レポート提出日 〇月〇日（

**【緒言】**実験の背景，目的を書く．（100 字以上）

文献を引用する1)．文献番号はこのように上付き文

字にする．

文字サイズは９ポイント

和文フォントはMS 明朝

英数字フォントはTimes New Roman

句読点は全角「,」、「．」

余白上 35mm、左、右、下30mm

段組は2 段

全体で45 行

**【実験方法】**実験の方法を文章で書く．必要に応じ

て使った装置の名称、メーカー名なども記載する．

（150 字以上）

（例）メチレンブルー(𝐶𝐶16𝐻𝐻18𝑁𝑁3𝑆𝑆𝑆𝑆𝑆𝑆 ∙ 3𝐻𝐻2𝑂𝑂, 試薬

特級, 和光純薬工業株式会社製)0.10g を1.0 ×

102 ml のメスフラスコで希釈してから, 10 ×

102ppm の溶液を調製した. それを0.10 倍に2 回

希釈し10ppm の溶液を得た. この10ppm の溶液を

0.50 倍, 0.20 倍, 0.10 倍に希釈し, それぞれ

5.0ppm, 2.0ppm, 1.0ppm の溶液を調製する. 調製

した溶液を分光光度計(HITACHI U-5100, 日立ハ

イテクノロジズ)で測定し検量線を作製した.

（148 字）

**【結果】** 実験結果を文章で書く．（150 字以上）

図と表を一つ以上使う．

（例）Fig. 1 〇〇 〇

**【考察】**実験結果からなぜそのような結果になっ

たのかを考察する．（150 字以上）文献を引用する

2)．文献番号は上付き文字にする

**【感想】**自由に

**【参考文献】**参考にした文献を書く

1) 著者名,題名,雑誌名・書籍名・出版社名等,巻

(号);ページ数（年号）

(例)

2) 細田幸子，辰巳順一，谷田部一大；インプラン

ト周囲炎の治療に関する基礎的研究，日歯保

存誌50(3)；365-372(2007)

3)